

農福連携って？

地域協議会を作る！

参加費

無料

地域協議会設立に向けた 農福連携の 推進役育成研修

本研修では、農福連携を地域で広げるために、地域協議会設立の有効性や、農福連携の推進役とマッチングに必要な技術や知識をお伝えします。

メイン講師は、佐賀県で各エリアの地域協議会を立ち上げ、農福連携コーディネーターの育成に取り組む藤戸氏です。全国トップクラスの実践と経験をお持ちです。

この機会を是非ご活用ください。

※ 本セミナーは、農林水産省「令和7年度農山漁村振興交付金」を活用して実施します。

令和8年

日時

2/10 (火) 9:30～16:30

開場等

全水道会館 中会議室 or 後日動画視聴

東京都文京区本郷1丁目4-1 全水道会館ビル 5F

> JR水道橋駅 東口 徒歩2分

> 都営地下鉄三田線水道橋駅 A1出口 徒歩1分

- 下記のURLをクリック、または二次元コードを読み込み、必要事項(会場参加/後日動画視聴)を記入の上、お申込みください。
- 申込〆切: 令和8年1月30日(金) 17時 迄

<二次元コード>



<https://insweb.jp/25maff-jtm/>

※ 申込者の個人情報は、研修参加にかかる目的の範囲を超えて利用することはありません。

お問合せ先: (株)インサイト 事務局: 大塚 insight@insweb.jp

申込方法

内容	講師
1.農福連携の概要	藤戸 小百合
2.農福連携を地域で広げるために ① 地域協議会の設立の有効性 ② 地域協議会先進事例 ～農福連携の推進役とマッチングの重要性～	関原 深
③ 農福連携マッチングの際の基礎知識(福祉) ④ グループワーク ⑤ 農福連携マッチングの際の基礎知識(農業) ⑥ マッチングにおける役割 ⑦ グループワーク	藤戸 小百合

※ 後日動画視聴では、グループワーク以外が視聴可能です。

講師プロフィール



藤戸小百合（佐賀県農業経営課 農福連携コーディネーター）

《プロフィール》

平成29年度から農福連携に携わり、令和3年8月～令和4年1月はB型事業所でマネージャーとして障害者支援に従事。令和4年2月からB型事業所の非常勤生活支援員として農業と支援を継続し、同年4月より佐賀県の農福連携コーディネータとして佐賀モデル確立、延べ290件のマッチングを実施。※佐賀県はノウフク・アワード2024フレッシュ賞及びノウフク・アワード2025準グランプリ受賞。



関原 深（株式会社インサイト 代表取締役）

《プロフィール》

前職の(株)三和総合研究所(現:三菱UFJリサーチ&コンサルティング(株))では、多様な業界・業態の東証一部上場企業から中堅・中小、国内外のベンチャー企業まで幅広くサポート。‘07年創業後は、障害者の「はたらく」を中心に、障害福祉事業所・障害者雇用のコンサルティングや、厚生労働省・農林水産省等の障害者に係る政策提言支援・研究支援等を実施。近年は農福連携の地域協議会について、全国の事例研究・取材を多く実施。

主催:株式会社インサイト



‘07年創業後は、障害者の「はたらく」を中心に、障害福祉事業所・障害者雇用のコンサルティングや、厚生労働省・農林水産省等の障害者に係る政策提言支援・研究支援等を実施。